

陳 情 一 覧 表

陳情 番号	受理年月日	件 名	提 出 者	要 旨	送 付 委員会
4	令和5年 2月20日	大津事故を踏まえた対策等のさらなる深化・検証等の取組を進めることについて		<p>【陳情の趣旨および理由】</p> <p>令和元年5月8日に発生した大津市大萱六丁目交差点における未就学児死傷事故については、滋賀県議会においてもたびたび取り上げられ、県内、県外において再発防止に向けた対策が一定進められてきたところである。</p> <p>令和5年2月の定例議会の知事提案説明において、知事は、「子どものために、子どもとともにつくる県政を目指し、全庁で子ども施策を充実してまいります。そのためには、子どもの意見を尊重し、子どもの視点に立った施策立案が重要になる」と発言されている。</p> <p>これらを踏まえ、滋賀県議会においては、次の取組を当局に求めるよう希望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 様々な交通実情を踏まえた交差点における交通安全について、指導啓発の推進をすること。 1 道路部門に限らず、県内の取組経過と対策実績を7月の全国知事会を目途に取りまとめ公表すること。 1 施設側の誤認による報告間違いが生じないよう、施設から報告のあった危険箇所およびお散歩コースのうち、関係者による合同点検を行っていない箇所の周期的な点検を行うこと。 1 公文書管理条例の施行前とはいえ、関係文書の作成、管理が十分でない実態がある。このことを踏まえ、さらに適切なルールの整備、運用に向け検証を行うこと。 <p>以上、かけがえのない命を交通事故の危険から除去するためにも、適切な取組が進められることを切に希望する。</p>	厚生・産業常任委員会